

# 6月 定例会

## サッカー国際人育成支援施設整備事業

### 広野町男子寄宿舎(第1期)新築工事請負契約

平成18年6月定例会は、6月13日、14日の2日間の会期で開かれました。町長から町政全般についての経過報告が述べられるとともに、「広野町税条例の一部を改正する条例」、「広野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例」、「工事請負契約の締結について」をはじめ、一般会計補正予算案など16の議案が慎重に審議され、工事請負契約に関する議案1件が反対多数で否決されたほかは原案どおり可決されました。また、議員発議として「地方交付税の充実・確保に関する意見書」が提出され、原案のとおり可決されました。

一般質問では、新妻良平議員が「森林環境税導入にともなう町の基本方針等」について、鈴木正範議員が「教育長の任命等」について、松本浩司議員が「県道広野〜小高線の建設計画と町道整備計画」について、それぞれ町の対応や考えを問いました。

# 賛成5。反対7で否決

サッカー国際人育成支援施設整備事業にともなう広野町男子寄宿舎(第1期)新築工事請負契約を締結するための議案が、反対討論、賛成討論の後、反対多数で否決されました。

これは、6月2日に新聞報道された談合疑惑への対応が不十分ことや、地元商工業の活性化をはかるための指名業者の選定など、再検討する必要があるとして、6月5日に(株)間組が7億1,000万円で落札した同工事請負契約の締結を否決したものです。

〔関連質疑 8〜10ページ〕



男子寄宿舎完成予想図



大勢のファンが詰めかけたジーコジャパンの国内合宿

## 討論

### 私は賛成

**佐川栄蔵議員** 今日日本はワールドカップで盛り上がっています。先ごろ行なわれたJヴィレッジでの日本代表国内合宿においても、期間中に6万6,700人というサッカーファンが訪れました。この事業は、そうしたサッカー選手を英才教育して育てる大事な事業であり、日本サッカー協会や福島県をはじめとして、日本全国が注目しています。わが町も一丸となってこの事業にあたる務めがあると思います。早く寄宿舎をつくって全国から集まった子どもたちを安心させ、一生懸命がんばってもらいたいという意味で賛成します。

**松本浩司議員** 談合問題の新聞報道はたいへん町にとって不名誉なことであり、この案件に関しては問題も多いと思います。ただ、この事業は、単に落札業者だけの問題ではなく、この事業全体、県の意向、JFA、そして地域全体の問題でもありますから、この環境づくりのために、今まであった議論は先の糧として賛成します。

#### 〈賛成者〉

佐川 栄蔵、松本 浩司、鈴木 紀昭  
塩 史子、小磯 利雄

### 私は反対

**中津伸一議員** 福島県で1番部数の多い福島民報新聞に談合情報が寄せられ、そして、その情報どおりの業者が落札しました。しかるに町は、指名業者から誓約書を取っただけでほかに何の手だても打っていませんでした。やはり入札の期日を延期すべきだったと思います。私は指名業者を換えて新たにスタートして立派な建物をつくっていただきたいし、また、地元業者がその仕事に加わるような指名をしていただきたいという観点から反対します。

**渡辺久長議員** 談合疑惑については3回も新聞に出されています。こういう情報が寄せられたならば、もう少し検討するなり、入札を若干遅らすなどして情報収集に努めるべきだと思います。そうした過程を経て入札を行なうのであれば賛成もしますが、6月1日に談合情報が寄せられたにもかかわらず、6月5日に入札を強行したことには納得がいきませんので反対します。

#### 〈反対者〉

中津 伸一、猪狩新一郎、渡辺 久長  
黒田 政徳、鈴木 正範、渡邊 正俊  
新妻 良平



男子寄宿舎建築予定地